



令和8年度学校だより

北醍醐9月号

＜北醍醐教育  
アンケート  
結果特別号＞

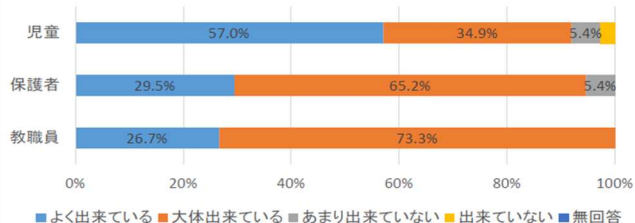


令和8年9月10日  
校長 山本 太郎

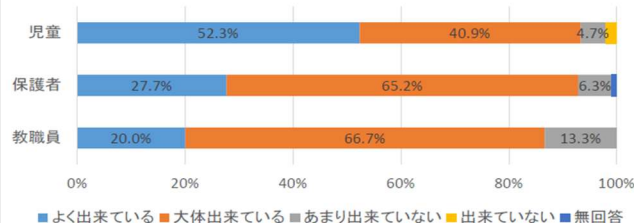
京都市立北醍醐小学校  
TEL：075-572-5353

第1回「北醍醐教育アンケート」  
へのご協力、ありがとうございます。  
結果を報告いたします。

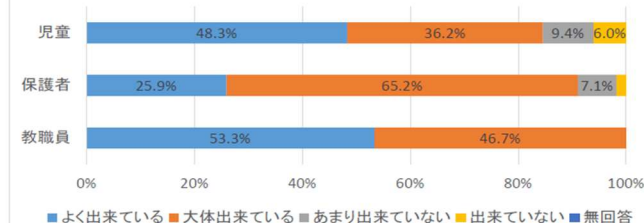
①学校が楽しい



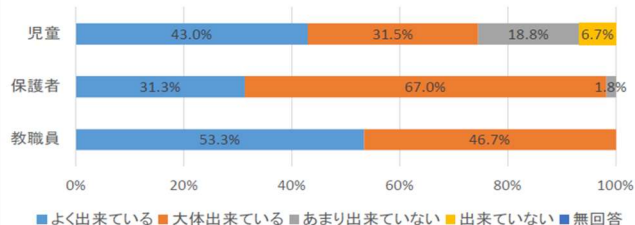
②友だちと仲良く



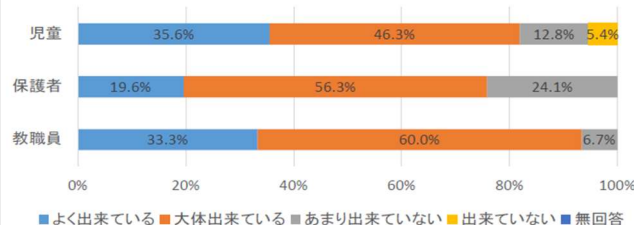
③あいさつ



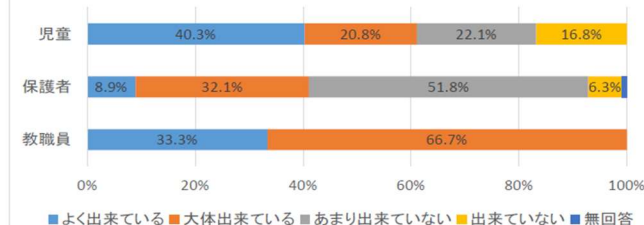
④先生に相談



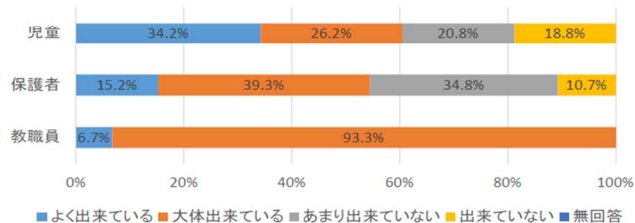
⑤めあてを意識して学習



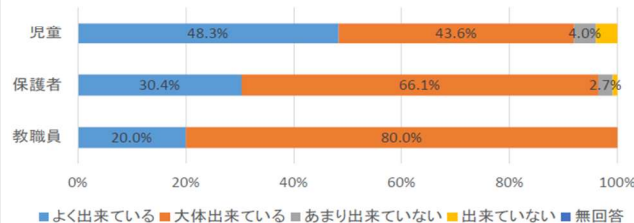
⑥読書



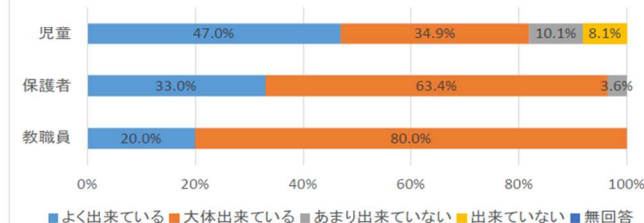
⑦学年に合った家庭学習



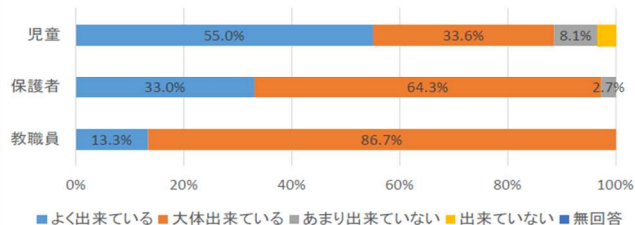
⑧きまりやルール



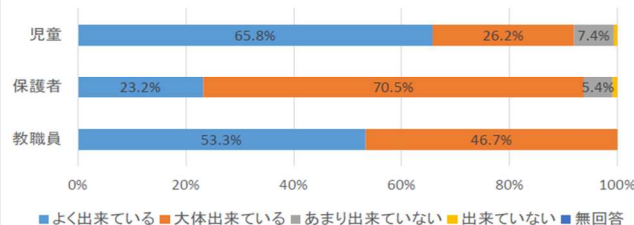
⑨基本的な生活習慣



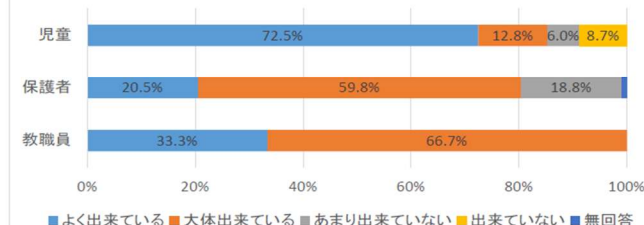
⑩安全に気を付けて



⑪下級生に優しく



⑫将来の夢や目標



### 【⑥読書】

児 童：学校や家で、自分から読書している。

保護者：ご家庭で、お子さんが読書をするような環境づくりを心掛けています。

教職員：読書や図書の活用を意図的に指導し、児童自らが進んで読書活動をするよう働きかけています。

児童、保護者ともにポイントが低くなっており、生活の中でゆっくりと本を読む時間が確保しにくいことが伺えました。学校では、これまでも、学校図書館の活用や読書時間の設定など、取組を進めてきています。授業の中での図書の活用を更に進めたり、読書の楽しさを伝える活動を充実させたりすることで、読書活動への意欲を高め、「読書」を児童にとって身近なものにしていきたいと思えます。また、取組を進めるにあたっては、寄贈いただいたブックトラックを活用していく予定です。どのように活用すれば効果が大きくなるのかを探りながら、取組を進めてまいります。



### 【① 学校は楽しい】

児 童：学校に行くのは楽しい。

ほとんどの児童が「楽しい」と答えているものの、約8%（12人）が「あまり出来ていない」「出来ていない」と答えていました。すべての児童が安心して通い、すべての児童が「楽しい」と思える学校を目指して、取組を進めていきたいと思えます。

### 【⑦学年に合った家庭学習について】

児 童：家で学年に合った家庭学習をしている。（1年生15分、2年生30分、3年生45分、4年生60分、5・6年生60分～90分）

保護者：ご家庭で、「15分×学年（5・6年生は60分～90分）」の家庭学習（宿題）の習慣が身につくよう働きかけています。

教職員：授業と家庭学習を連動させた課題や、読書活動を位置付けた家庭学習の充実に取り組んでいる。

児童、保護者ともにポイントが低くなっています。「最低限の家庭学習（宿題）」をする習慣はできていても、「+α」の家庭学習、学年に合った家庭学習への意識は低いのだと考えられます。宿題の出し方を工夫したり、懇談会やおたより等で家庭への啓発を進めていくことで、「学年に合った」家庭学習の習慣が身につくよう、働きかけていきたいと思えます。

### 【④先生に相談】

児 童：困ったときや分からないときなどは、先生に相談している。

保護者：ご家庭で、お子さんの話を聞いている。

教職員：子どもや保護者の相談に適切に応じられている。

教職員に比べて、児童のポイントが低くなっています。これは、教職員に相談したことについては応えてもらっているが、すべての困りを相談できているわけではなく、相談できていないことがまだ多いという状況があるためだと考えられます。児童が安心して相談できる関係構築を続けていくとともに、ちょっとした変化に気づき、声をかけられるようにしていきたいと思えます。

今後とも、学校、保護者、地域が一体となって子ども達の健全育成を目指し、取組を進めていきたいと考えています。ご協力よろしくお願いいたします。